

126  
人のたくさんのえがお



みなみ保育所の入所式

# まちづくり総予算 191億円

## 一般会計予算

平成十二年度八郷町の一般・特別・水道事業会計予算案は、三月八日から二十四日にかけて開かれた定例議会に提出されました。

各予算案は、関係する常任委員会の審査を経て、二十四日の本会議で採決が行われ、原案とあり可決成立しました。

一般会計の予算規模は、九四億五〇〇〇万円（対前年度比一五・八%の減となりました。一般・特別・水道事業会計予算合わせて、総額一九一億五、一三八万円の予算が組まれ、平成十二年度のまちづくりがスタートしました。

## 歳入

歳入では、地方交付税が四〇億四〇〇〇万円（対前年度比一・三%増）で歳入全体の四一・七%を占めています。町税は、景気の動きや前年度の実績などを踏まえて積算され、全体で二〇億八、七六三万円（対前年度比一・五%減）としました。

分担金・負担金は、石岡地方農業共済組合の統合に伴い、派遣職員等の給与負担金が新たに見込まれ、対前年度比三五・二%増の二億三、四〇二万円となりました。

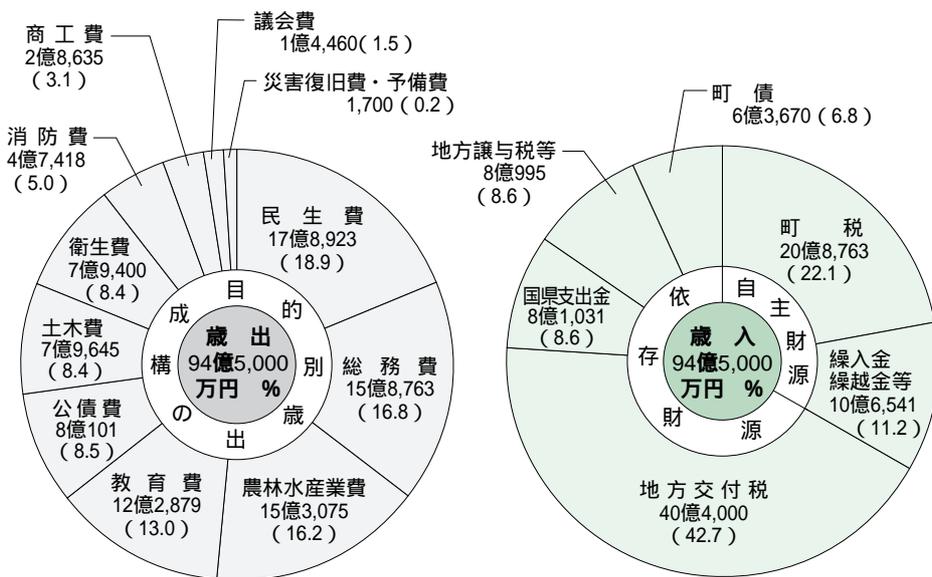
前年度と比べて大きく減となったものは、繰入金（対前年度比八五・九%減）、国・県支出金（対前年度比四五・一%減）、町債（対前年度比四四・八%減）などでした。

## 歳出

歳出の構成を見ますと、民生費が一七億八、九三三万円で構成比一八・九%、介護保険特別会計の設置によって、対前年度比で一三・九%の減になりましたが、歳出の中で最も大きくなっていきます。これに続く総務費は、ふれあい交流施設（温泉施設）の建設が、継続事業で進められていることなどもあり、構成比で一六・八%、一五億八、七六三万円（対前年度比七・四%減）となりました。

また、教育費は、一億二、八七九万円（対前年度比四一・六%減）で、これは、南中学校の校舎改築工事が完了したことが要因になっています。前年度に比べ増となったものとして、消防費が、消防団活性化事業が盛り込まれ、対前年度比七・二%増の四億七、四一八万円を計上しました。商工費は本年度、国民宿舎つくばねの浴室、厨房の修繕工事を予定し、対前年度比一八・六%増の二億八、六三五万円としました。

## 一般会計予算の構成



### 繰入・繰越金等の内訳

分担金及び負担金	2億3,402 (万円)
使用料及び手数料	2億6,856
財産収入	582
繰入金	1億2,570
繰越金	1億5,000
諸収入	2億8,131

### 地方譲与税等の内訳

地方譲与税	2億2,400 (万円)
利子割交付金	7,200
地方特例交付金	8,100
地方消費税交付金	2億1,800
ゴルフ場利用交付金	8,000
特別地方消費税交付金	15
自動車取得税交付金	1億2,700
交通費安全対策特別交付金	780

## 町税の内訳

単位：万円：%

税目	予算額	構成比
内訳町民税	8億1,540	39.1
固定資産税	10億8,013	51.7
特別土地保有税	1,638	0.8
軽自動車税	4,052	1.9
町たばこ税	1億3,520	6.5
合計	20億8,763	100

## 特集・新年度予算

# 介護保険を加え

### 特別会計予算

#### 国民健康保険

加入世帯五〇六一世帯、被保険者数一万三、六七四人と見込み、予算総額を三億一、七〇〇万円（対前年度比九・四％増）としました。歳出は、保険給付費と老人保健拠出金でおよそ九割を占めています。介護保険制度に伴う介護納付金は三、二〇二世帯、四、八三〇人を見込み、一億四、〇〇七万円を計上しました。

#### 老人保健

対象者数を四、九〇〇人と見込

## 各会計予算総括表

単位：万円：%

会計名	平成12年度	平成11年度	前年比
一般会計	94億5,000	112億2,000	15.8
特別会計			
国民健康保険	23億1,700	21億1,820	9.4
老人保健	28億3,500	23億5,600	20.3
フラワーヒル汚水	824	886	7.0
農業集落排水	6,550	5,864	11.7
下水道事業	25億1,700	14億1,081	78.4
介護保険	9億7,200		
水道事業会計	9億8,664	8億1,230	21.5
計	191億5,138	179億8,481	6.5

み 新たな介護保険制度の影響も考慮して算出、予算総額は二八億三、五〇〇万円（対前年度比二〇・三％増）になりました。歳出は、医療費がほとんどを占めています。

#### 下水道事業

公共下水道事業と特定環境下水道事業を進めるもので、予算総額は二五億一、七〇〇万円（対前年度比七八・四％増）です。管渠工事のほか公共下水道処理場の建設が始まりますので、大きく伸びています。

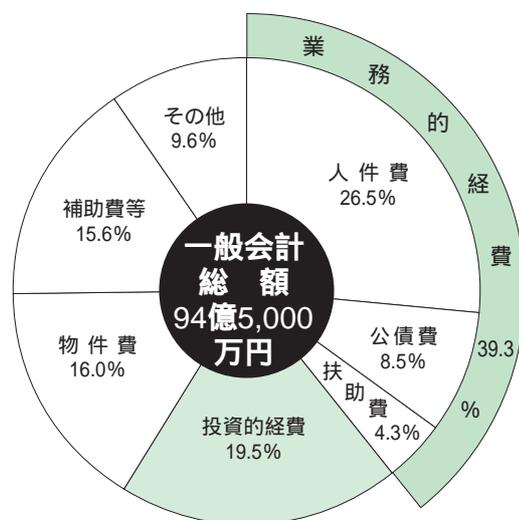
#### 水道事業

業務については、給水戸数六、八五〇戸、年間総給水量二二〇万<sup>3</sup>m<sup>3</sup>を予定量としてすすめます。建設事業では、年次計画にもとづいて、柿岡地区の老朽管の取り替え工事を行う予定です。

### 介護保険特別会計

介護保険制度のスタートに伴って設けられた会計で、予算総額は九億七、二〇〇万円としました。歳入では、六五歳以上の第一号被保険者が納める保険料は二、二五〇円が基準額となります。基準額とは、本人が住民税非課税の方が納める保険料の額ですが、全体の約八割を占めるものと見込まれます。ただし

### 一般会計歳出予算の性質別構成



- \* 業務的経費 歳出の中で支出が義務づけられている経費で、硬直性の強いものです。
- \* 投資的経費 普通建設事業や災害復旧事業など道路や施設の整備をすすめるための経費です。

### 保険料の割増、軽減

本年度は、国の激減緩和策により六五歳以上の方の保険料の七五％を国が負担しますので、基金繰入金が多くなっています。歳出では、特別養護老人施設、老人保健施設、療養型病床群などの施設介護費を五億六、三六九万円、デイサービス、デイケア、ホームヘルプサービスを二億五、七〇五万円と見込み、これらの給付額を合わせると全体の八四％を占めています。

六五歳以上の方の保険料は、二、二五〇円が基準ですが、本人が住民税課税で合計所得が二五〇万円未満の場合は、基準額の二五％増し、所得が二五〇万円以上の場合は五〇％増しになります。一方、世帯全員が住民税非課税の場合は基準額の七五％、生活保護の場合は基準額の半額に軽減されます。（詳細は八ページに掲載）

## 将来につながる 基盤づくり

町道舗装新設事業 改良済路線  
の舗装4路線 2,000万円  
町道舗装整備事業舗装打ち替え、  
オールカバー4路線  
2,500万円  
排水整備事業 排水路整備 5  
か所 2,500万円  
一般町道整備事業 6路線の改  
良 1億600万円  
交通安全施設等整備事業 大規  
模農道歩道L=173m  
2,810万円  
片野下青柳線道路整備事業  
L=550m  
1億2,135万円  
町道118号線道路整備事業  
改良延長L=100m  
3,115万円  
町道113号線道路整備事業  
1,000万円  
岩間・八郷線道路整備事業  
2,000万円  
まちづくり推進事業  
1,385万円  
案内表示板設置事業 総合的な  
案内表示板の設置  
5,976万円



**おもな事業の概要**

**まちづくり推進事業**  
まちづくり条例に基づく狹隘  
道路の改善、適正な開発の指導  
町民参加のまちづくり推進  
**案内表示板設置事業**  
観光施設、公共施設、文化財  
等を総合的に案内する表示板の  
設置をすすめるものです。



0歳児からの保育施設が完備されたみなみ保育所

## やさしさと温もりの あるまちづくり

敬老会助成事業 1,999万円  
地域ケアシステム推進事業 福  
祉・保健・医療が連携した福祉  
サービス 550万円  
在宅介護支援事業 介護者のつ  
どい開催、紙おむつの配布、慰  
労金の支給 468万円  
シルバー人材センター支援事業  
高齢者が豊かな経験を生かした  
社会参加の支援 413万円  
介護保険事業繰出金 介護保険  
会計への繰出し  
1億4,987万円  
身体障害者援護費 7,882万円  
放課後児童保育事業 284万円  
保育所運営事業 7保育所にお  
ける保育実施 1億837万円



## 健やかに暮らせる まちづくり

老人保健事業 各種検診、腹部  
超音波検診などによる疾病の予  
防 5,199万円  
予防接種事業 2,256万円  
母子保健事業 妊産婦、乳児  
の検診、健康指導 841万円  
栄養改善事業 食生活による健  
康づくり、食生活改善推進員の  
養成講座の実施 165万円  
保健センター施設管理事業 保  
健センタ-の効率的運営  
1,248万円

## 対話とふれあいの まちづくり

広報事業 広報やさと・お知ら  
せ版の発行 855万円  
公聴事業 町モニター設置・出  
前懇談会・対話教室の実施  
99万円  
ふれあい交流事業 八郷ふれあ  
いまつりの実施 800万円  
地域情報化推進事業 町のホー  
ムページ更新、研修等の実施  
68万円

# 平成12年度のおもな事業

## 人々がいきいきと 学ぶまちづくり

教育振興事業 教職員の研修研究、学力向上対策等補助 2,264万円  
インターネット導入事業 児童生徒の情報教育の推進 306万円  
社会人TT配置事業 2,187万円  
総合的な学習推進事業 総合的な学習の導入に向けた補助 125万円  
コンピュータ教育推進事業 6,441万円  
南中学校校舎改築事業 1億1,867万円  
生涯学習推進事業 349万円  
芸術祭開催事業 美術展、三人展、おしゃべりコンサート等への補助 150万円  
町史編さん事業 947万円  
地区公民館運営事業 620万円  
講座開催事業 147万円  
地区公民館改修事業 650万円  
スポーツ大会等事業 駅伝、町民マラソン、ハイキング大会等の開催 479万円  
学校給食施設管理事業 給食材料代、加工賃、施設の維持管理経費 1億6,749万円

## 豊かで活力に満ちた まちづくり

ふっくらやさと米推進事業 良質米産地の育成 107万円  
畜産再編総合対策事業 高度なふん尿処理施設の整備補助 6,003万円  
県営ふるさと農道緊急整備事業 ふるさと農道八郷・石岡地区事業負担金 3,168万円  
基盤整備促進農道整備事業 農道改良舗装 5,290万円  
いばらきの野菜産地強化総合推進事業 野菜大型ハウス施設整備補助 3,000万円  
ふるさとコミュニティセンター整備事業 1,713万円  
転作助成事業 1億3,100万円  
林道開設事業 石田・団子石線 2,880万円  
林道改良舗装事業 稜線林道の路肩、路面の修復及び舗装 3,302万円  
オートキャンプ場委託事業 オートキャンプ場の管理運営委託 1,292万円  
商工振興事業 商工会、柿岡城まつり等補助 1,052万円  
ふれあい交流施設建設事業 温泉を活用した施設の建設(継続) 3億2,340万円

## 安全で快適に暮らせる環境づくり



下水道整備事業(特別会計) 24億7,748万円  
塵芥処理事業 観光道路清掃やクリーン作戦の実施 211万円  
新治地方広域(塵芥)事務組合負担金 2億7,465万円  
湖北環境衛生組合負担金 4,679万円  
合併浄化槽設置事業 3,668万円  
新治地方広域(消防)事務組合負担金 3億4,549万円  
消防団活性化総合整備事業 2,512万円  
消防施設整備事業 ホース乾燥塔塗装、消火栓ボックス設置等 2,329万円  
防災まちづくり事業 防火水槽整備、小型動力ポンプ更新等 2,140万円

**消防団活性化総合整備事業**  
消防団の機動力を高めるために、無線機の整備、消防団指揮広報車の更新などをすすめるものです。

**ふっくらやさと米推進事業**  
米作のモデル生産団地を指定し、適切な栽培管理により、良質米産地の育成を図るものです。

**社会人TT配置事業**  
国の緊急雇用特別対策事業を受け、小・中学校に臨時的講師を配置して、きめ細かな指導、効果的な授業を行うものです。

**コンピュータ教育推進事業**  
情報化に対応できる能力育成のため、中学校(一校)は一人に一台、小学校(二校)は二人に一台のコンピュータを整備するものです。

**町史編さん事業**  
平成十七年の町制五十周年に合わせた発刊に向けて、町の歴史、生活文化等を後世に伝えるための町史編さんを、五か年をかけてすすめるものです。

**南中学校校舎改築事業**  
校舎本体の改築工事は平成十一年度の継続事業で行われ、十一年十二月に完成しました。平成十二年度は、グラウンド造成、武道館・部室・倉庫の設置、植栽工事などがすすめられます。

# 新しい豊かさ実感できる町に



に、町政運営に更なる努力を傾注していくつもりであります。

予算編成方針並びに重点施策の概要について申し上げます。

厳しい財政事情の中ではございますが、多様なニーズに的確に対応するために、経常経費の節減、起債の抑制に配慮しながら、必要性、緊急性、効果等を検討し、バランスのとれた総合的な町づくりを進め、更に行政サービス水準の確保・向上を図りながら、実施計画を基本とした予算編成を行いました。

## 快適・安全な

## 生活環境

重要施策として申し上げます。

都市計画につきましては、町民参加のまちづくりを基本に、町と町民の合意形成を図り、緑豊かな活力に満ちた住環境都市の実現をめざします。

次に、道路施策につきましては、国・県道のバイパス化や拡幅整備等の早期完成を関係機関に強く働きかけてまいります。町民の期待の大きいトンネルについて、上層

峠は早期完成を、朝日峠については、整備計画の樹立を県に対し引き続き強く要望してまいります。

岩間インターへの接続道路について、用地買収にむけての測量調査を進めます。町道整備も、計画的な整備を進めてまいります。とくに、「ふるさと農道」の促進と、これにつながる片野・下青柳線・山崎・石岡線フルツラインの自歩道整備を推進いたします。

恋瀬川改修につきましては、早期改修が図られるよう県に対し強く働きかけを行ってまいります。

生活環境では、上水道については、安定した供給が図られるよう、年次計画に基づき拡張工事を実施します。また、柿岡地区において老朽管の更新を進めてまいります。

下水道は、処理場建設に着手するとともに、平成十二年度は本管の管渠工事が小幡地区の一部に入る予定であります。

消防・防災対策では、消防団活性化総合整備事業を実施する一方、県総合防災情報ネットワークシステムと併せて町防災無線の運用強化を図りながら、災害を未然に防ぐよう努めます。

## 3月定例議会

## 新たな施設の設置・管理の条例案など審議



平成十二年第一回議会定例会は、三月八日招集され、二十四日まで十七日間の日程で開かれました。提出された案件は、請願一件、陳情二件、議案四十二件、同意三件、議員提案の意見書一件などでした。

（二）は継続審査とすることとしました。

## 請願・陳情

畜産環境整備事業に対する補助率増高請願（請願第一号）、「WTO（世界貿易機関）次期農業交渉」に関する陳情（陳情第一号）、ターゲット・バードゴルフ場の増設に関する陳情（陳情第三号）は採択されませんでした。また、八郷高校の存続と充実・発展を求める陳情（陳情第

## 補正予算関係議案

平成十一年度一般会計のほか国民健康保険・下水道事業・農業集落排水事業特別会計、及び水道事業会計の補正がありました。

平成十一年度一般会計は、歳入歳出それぞれ四億二四〇〇万円を追加し、予算総額を一一億九千九百七十七円とするものでした。歳入、歳出とも事業の確定に伴う補助金の増減などでした。歳入のおもなものは、国庫支出金の介護保険の円滑導入基金積み立のために交付される介護円滑導

## 少子・高齢社会

### への対応

保健・医療につきましては、保健センターを拠点に保健サービスの実施に努めるとともに、疾病の早期発見や予防対策に取り組みまいります。

福祉施策では、とりわけ少子・高齢社会への対応でございます。

少子化対策につきましては、低年齢保育・延長保育・緊急保育等多様化する保育ニーズに対応するため、施設や保育内容の充実を努め、平成十二年度は、小幡・小椋保育所を統合した(仮称)みなみ保育所の開所を予定しております。

高齢社会の対応につきましては、まずはじめに生きがい対策であります。平成十二年度よりミニシニア人材センターを開設し、生涯学習との連携により事業を支援。また介護保険制度の適切な運営を推進するとともに、地域福祉サービスのより一層の充実に努め、安心して生活できる環境づくりをめざしてまいります。

教育・生活文化施策では、子供たちが健やかに伸びのびと学習・生活できる環境づくりを進めてまいります。また、情報化・国際化が進む中で、各学校にパソコンの導入や指導者の育成を図っていき

ます。施設整備では、給食センター改築のための事業計画を推進いたします。文化活動については、各種講座の開設や文化・芸術の発表の機会を支援します。また、五か年事業として、町史編さん事業に着手いたします。集落ミニコミュニティセンター建設につきましては、草穂小屋地区を予定しております。

### 温泉施設は

### 7月末オープン

産業につきましては、農業基盤の整備、関係機関との連携による営農指導の強化や生産組織の育成に努め、消費者需要に配慮した農産物の生産とコスト削減を図りながら、農業後継者の育成・確保に努め、農業経営の安定化をめざします。

畜産につきましては、環境保全型畜産確立推進指導事業に取り組み、経営環境を保全し農地の地力増強を目的に、畜産農家と耕種農家の連携を強め、家畜排せつ物の積極的な利用を図るとともに公害の防止を推進してまいります。

林業に関しましては、良質材の育成や生産基盤の確立を推進、森林資源の多目的な活用を図ります。なお、平成十二年度は、小幡湯袋地区内にオートキャンプ場の開設を予定しております。

商工業は、商工会との連携を図

り、商店街の活性化対策や融資制度の活用、活性化のためのイベント開催に対する支援、大型店と共栄できる商店街形成を促進します。観光に関しましては、拠点施設の機能充実、緑豊かな自然を活用した観光農業や史跡名所、民間事業との観光ネットワークの確立を目指すほか、観光案内誘導板等の設置を予定しております。

また、ふれあい交流施設(温泉)については、平成十二年七月末オープンをめざしており、町民の福祉向上と観光の一役を担うものとして期待しているところです。

### 地方分権進む中

### 信頼される行政

今後のまちづくりにあたりましては、地方分権法の施行等により、一層の自主的、主体的な行政運営が求められます。行政改革大綱に基づいた行政改革を引き続き推進し、町民の信頼と信託に心えらるる行政運営に努めてまいります。

平成十二年度の町政運営の基本的な考え方と施策の概要を説明申し上げましたが、「町民のためのまちづくり」をめざし全力を傾注してまいりますので、議員各位並びに町民の皆様のご理解と協力をお願い申し上げます。所信表明といたします。

入臨時特例交付金が一億七、九〇二万二千円の増額、また南中学校校舎改築に関連して国庫負担金が四、九二二万五千円の増額などでした。

### 条例制定、改正議案

条例改正では、保育所設置条例の一部改正(議案第二十四号)は、小幡・小椋保育所の統合に伴い、新しく設けられた統合保育所の名称を「みなみ保育所」とするものでした。

また、保育の実施に関する条例の一部改正(議案第二十五号)の中では、みなみ保育所の園児送迎バスの利用負担などが定められました。利用できる園児の年齢は、三歳の誕生日を迎える月からとし、利用負担金は、月額一、五〇〇円としました。

町ホームヘルパー派遣事業



各委員会では予算の審査が行われました

施設条例の一部改正(議案第二十七号)は、介護保険制度によるホームヘルパー利用料金は、基準単価の一分を負担することになります。が、介護保険制度での利用ができない方のホームヘルパー派遣事業についても、介護保険制度に準じた負担金を設定することにしたものです。障害者関係の負担金については、国の基準額の負担金料金を設定しました。

### 温泉施設は

### 「ゆりの郷」

ふれあい交流施設の設置及び管理に関する条例(議案第四十三号)では、施設の名称を「やさこ温泉ゆりの郷」として、管理運営を八郷町農業協同組合に委託し、利用料は平日大人八百円、子供四百円、休日大人千円、子供五百円に設定されました。

### 同意

昨年末の議員改選に伴い議会選出の監査委員が任期満了となっていました。が、飯村嘉男議員を再度監査委員として選任する案を提出、また、二人の固定資産評価審査委員の任期満了に伴い、塩谷房次さん(須釜・75歳)、根本俊さん(山崎・70歳)を再度選任する案を提出、三件とも満場一致で同意を得ました。

## 介護保険

# 65歳以上の方の保険料がきまりました

八郷町の六十五歳以上の方に納めていただく介護保険料の額が決まりました。保険料はこの基準額をもとに負担が重くなりすぎないように、所得によって五段階に調整されます。(左表参照)平成十二年度は、特別措置により保険料は、十月から納めていただきます。

区分	所得の状況	算定式	本来の納入額 (年額) 円	平成12年度 納入額 円
第1段階	住民税世帯非課税で老齢福祉年金又は生活保護受給者の方	基準額 × 0.5	13,500	3,500
第2段階	世帯全員が住民税非課税	基準額 × 0.75	20,300	5,200
第3段階	本人が住民税非課税	基準額	27,000	7,000
第4段階	本人が住民税課税(所得金額が250万円未満)の方	基準額 × 1.25	33,800	8,800
第5段階	本人が住民税課税(所得金額が250万円以上)の方	基準額 × 1.5	40,500	10,500

## 町独自の特別サービス

介護保険では、国が定めたさまざまなサービスが利用できますが、町ではこのほかに独自の特別サービスを実施します。

紙おむつ支給サービス

**対象者** 在宅(介護保健施設入所者を除く)の要介護二・五の認定を受けた方で、常時おむつを必要とする方

**支給限度額** 購入費用の九割とし、月額五千円限度に支給します。

**支給方法** おむつ代はいったん自己負担となります。被保険者又は家族の方が、必要な書類を添えて町役場保健福祉課へ申請してください。申請にもとづき審査を行い、該当になる金額を後日支給します。なお、使用するおむつの種類は問いません。

申請に必要な書類

## 保険料負担緩和のための特別措置

平成12年4月から9月までの6か月間

65歳以上の第1号被保険者は、保険料を納めなくてもよいこととなります。

平成12年10月から13年9月までの1年間

本来納めていただく保険料の額の半額を納めます。

制度実施後1年半が経過した平成13年10月から

本来納めていただく保険料の額を納めます。

市町村特別給付費支給申請書 (役場に備えてあります)

被保険者証、利用者本人宛ての領収書 (レシートは不可)

居宅サービス計画書(利用票及び週間サービス計画表)

居宅介護支援事業者などが作成したものの利用者本人の口座を確認できるもの (通帳など)

**訪問整髪サービス**

**対象者** 在宅(介護保健施設入所者及び病院入院患者を除く)の要介護二・五の認定を受けた方

**支給限度額** 費用の九割とし、隔月二千円を限度に支給します。

**支給方法** 理髪代はいったん全額自己負担となります。被保険者又は家族の方が、必要な書類を添えて町役場保健福祉課へ申請してください。申請にもとづき審査を行い、該当になる金額を後日支給します。

申請に必要な書類 おむつ支給サービスと同じものが必要になります。

## インターネットに町のホームページ開設

ホームページは、町のプロフィール、イベント情報、広報紙、観光物産案内、文化財の紹介ほか幅広い内容で構成されています。ご意見、ご感想をお寄せいただくためのEメールも設けてあります。インターネットに接続されていればいつでもご利用いただけます。

ホームページアドレス <http://www.net-ibaraki.ne.jp/yasato/>

Eメールアドレス [yasato@po.net-ibaraki.ne.jp](mailto:yasato@po.net-ibaraki.ne.jp)



# 町職員定期異動

四月一日付けで次のとおり職員  
の異動がありました。

( ) 内は旧所属課

【企画開発課】 主査・鈴木やい  
子(学校教育課)

【財務課】 課長補佐兼管財係  
長・岡野賢之(同課長補佐)

【税務課】 主事・岡寄江利子  
(議会事務局)

【住民課】 主査・岡野和子(農  
業委員会)

【保健福祉課】 課長補佐兼地域  
改善係長・小松崎安代(学校教育  
課) 介護保険係長・高野喜市郎  
(財務課)

【国保年金課】 課長補佐兼国民  
健康保険係長・岡野孝男(保健福  
祉課) 主査・森田孝子(住民課)

主幹・広瀬隆晶(総務課) 主  
事・塚田光典(農政課)

【農政課】 主事・小河原修(国  
保年金課)

【商工観光課】 主幹・萩原三代  
子(恋瀬保育所)

【産業文化事業団ふれあいの森】  
所長・来栖昭雄(小桜保育所)

【都市計画課】 環境保全係長・  
武熊俊夫(企画開発課) 主査・  
平百代(企画開発課)

【会計課】 課長補佐兼会計係長・  
長谷川四郎(国保年金課)

【学校教育課】 学校教育係長・  
相沢きみ子(国保年金課) 主幹・  
細谷浩之(水道課)

【生涯学習課】 主幹・吉水法雄  
(農政課) 生田目俊幸(税務課)

【給食センター】 所長補佐兼管  
理係長・加藤章夫(都市計画課)

【議会事務局】 主査・市塚節子  
(都市計画課)

【農業委員会】 主査・岡本かつ  
江(税務課) 主幹・鈴木仁(生  
涯学習課)

【柿岡保育所】 所長・石井洋一  
(ふれあいの森) 主査兼主任保  
育士・内木さち子(小幡保育所)

【養護保育所】 所長・中嶋秋夫  
(会計課) 主査兼保育士・金子  
節子(小幡保育所)

【恋瀬保育所】 主事・岡野英子  
(小桜保育所)

【瓦会保育所】 主査兼保育士・  
飯田良子(園部保育所)

【園部保育所】 主査兼保育士・  
木村しづ江(小桜保育所) 主幹  
兼保育士・増田協子(柿岡保育所)

【林保育所】 主査兼主任保育  
士・坂本広子(小桜保育所)

【みなみ保育所】 所長・山中和  
夫(小幡保育所) 主査兼主任保  
育士・加藤初美(小幡保育所)

主幹兼保育士・広瀬敏子(小幡  
保育所) 主査・洲岡敏子(小幡  
保育所) 主査兼保育士・関京子  
(葦穂保育所) 主査兼保育  
士・飯塚富枝(瓦会保育所) 主  
査兼保育士・入江喜美子(小桜保  
育所) 主査兼保育士・小勝永子  
(小桜保育所)

【新治地方広域事務組合へ派遣】  
小林敏夫(保健福祉課)

【新採】  
四月一日付けで、次の方々が採用  
されました。( ) 内は配属先  
鈴木史匡(総務課) 木崎憲一  
(企画開発課) 石淵允生(税務  
課) 上田美代子(給食センター)

【石岡地方農業共済組合より採用】  
藤岡康男(農政課) 宇田一彦  
(水道課) 上野和男(新共済組  
合事務従事) 内田満(新共済組  
合事務従事) 川井正和(新共済  
組合事務従事) 桜井浩司(新共済  
組合事務従事)

## 【退職】

三月三十一日付けをもって、次  
の方々が退職されました。

瀬尾慎造(柿岡保育所所長) 真  
家せつ(国保年金課主査) 鯉淵  
栄子(農業委員会主査) 石淵ち  
はる(柿岡保育所主査兼主任保育  
士) 菊田富子(林保育所主査兼  
主任保育士)

## 花と緑の楽園

茨城県 フラワーパーク

## 開花前後のボタンの手入れ



立てばシャクシャク座ればボタ  
ン……美人の形容に使われて  
いる言葉で両者とも、キンポウ  
ゲ科シャクシャク属の美人姉妹  
違いはボタンが木でシャクシャク  
は草。寒さ暑さに強いが、根の  
張る土の高温、多湿には弱い。  
ボタンは花が大きく、花が垂  
れやすいので、つぼみがほころ  
び始めたら花首の所までの支柱  
を立ててやるとよい。花が終わ  
ったら支柱を取るとともに、花  
がらだけを摘んでやる。放任し  
て実を付けると樹勢が弱り、来  
年の花つきが悪くなる。  
花を咲かせた後は体力を消耗  
実する。 園芸課 矢口重雄

している。化成肥料(チッソ)  
リンサン)カリ各々十パーセン  
ト含有)を一株当り一握くらい  
を株元から三十センチくらい  
離してやり、浅くすきこむと  
よい。  
灰色カビ病や炭そ病が出やす  
いので、花の前後一週間おきに  
三回くらいベンレート水和剤の  
散布が必要。  
花がらを摘んだ枝には六月頃  
になると葉のつけ根に来年の芽  
がいくつかできる。下から二つ  
くらい残してピンセットかナイ  
フでえぐり取ると残した芽が充  
実する。

## 大図家のクログネモチ

難台山を背に、北西に吾国山を控える中戸地区は、かつて県内の薬草の産地として知られ、茨城の薬草栽培の発祥地と言われたそうです。

中坪集落の大図家は、自家の門前を難台山の中戸沢から注ぐ流水溝が流れ、橋のたもとに、この樹種最大級の巨木が立っています。幹周り三m、樹高十四・五のクログネモチは、枝を空に向け無数の小枝を伸ばし、樹皮には灰白色の斑点が付き、所々に青みどりや黒みどり色の苔が生え、整枝した



跡は新しい樹皮で包まれ勢いが感じられます。

クログネモチは福井、茨城両県以西の暖地に生える木で、関東では庭木としてモチノキが使われているのに対し、関西はクログネモチが多く使われているようです。モチノキはスズ病やカイガラムシに弱く、クログネモチはこれらの病虫害に強いので、樹容の美しさと相まって近ごろ人気が出て、高価な値段で取り引きされているようです。名は葉が乾くと黒褐色になる黒鉄モチからきています。

暖地性の植物のせいかな郷町でクログネモチの巨木は珍しく、この他に幹周がそれそれ一・三mの三輪家三輪正義氏・上曾と有明中学校の樹などがあります。ところで『八郷の巨樹・老木』を書きながら常に頭をよぎることは、悠久の時間を刻み続けるこれらの緑の文化財が果たしてこれからも生き続けられるか、よく言われる

『自然との共生』がお題目に終わらずに保障されるか。つまり、多様化する社会の進展に伴い、人間と自然がぶつかり合う問題が起きたとき、両者をいかに調和させるかということです。

その第一号ともいっべき事態がクログネモチに起こりました。中坪集落は大雨が降ると難台山から流出する濁流が、鉄砲水となってしばしば民家を襲いました。そのため県の事業として、平成九年度から十六年度にかけ、中戸沢砂防事業が計画され、不運にも、クログネモチは改修工事のちょうど川筋に当たり、伐採が移植かの事態になりました。なんとしてもこのまま残したいという強い要望で交渉が行われ、ついに流路はこの樹を避け、南側を迂回する計画に変更されました。

『クログネモチは残った』を実現させたもの、それは自然保護に理解を示した県と八郷町巨樹調査会や当家、地域の人々の協力、何より町建設課が支援態勢で応援してくれたことなど、この樹を巡る三位一体の取り組みがあったからです。クログネモチは八郷における自然保護の橋頭堡となつてこれからも生き続けます。改めて関係した皆様に謝意を申し上げます。

八郷町社会教育指導員 小林文男

## 最近気になる病気

### 「鉄欠乏性貧血」について

豊後荘病院

内科病棟長 小松崎 雅彦医師



貧血で一番多いのは、鉄欠乏性貧血です。症状としては、疲労感、顔面蒼白、めまい、倦怠感、食欲不振、便秘、体動時の動悸と息切れ、頻脈、下腿浮腫などがあります。特徴的な変化としては、爪の変化があります。扁平化やスプーン様爪を示すことがあります。また舌の異常もみられ、痛みや、舌の萎縮をみとめることもあります。

さらに鉄を喪失するので発生率が特に高くなります。また、妊娠を繰り返した女性にも多く、つわりの強い妊娠では、食事がとれず鉄欠乏となつたりします。

中年女性で長期にわたる鉄欠乏性貧血で、舌炎、嚥下困難（のみこみにくくなること）、口内痛がみられることもあり、このような症状でプルンマーヒンソン症候群と言われるものがあります。

鉄欠乏性貧血では、ヘモグロビン（血液の濃度）の含まれている量が減少しており、初期には、赤血球が大小不同になつたり変形したりし、次第に小さくなつていきます。

慢性貧血は、成人男女における鉄欠乏性貧血の最も多い原因であり、男性や閉経後の女性は消化管出血が多く、ときに胃がんや大腸がんなどの悪性腫瘍であることもあるので常に頭の中に入れておきましょう。

鉄欠乏性貧血そのものは、予後の良い疾患であり、そこにひそむ悪性腫瘍をいかに早く診断し治療するかが、予後を左右するといいと思います。

鉄欠乏性貧血で代表的なものは、出血、血管内溶血、成長期妊娠、出産、授乳などによつて起こります。また、偏食、切除、吸収不全などがあります。それに、女子では、月経開始とともに、

# わたしの手料理

## ほうれん草の五目あえ



食生活改善推進員 大槻 洋子(山崎)  
(ヘルスメイト)

若い方からお年寄りまで好き嫌いなく  
召し上げられる野菜たっぷりのおかず

[材料](4人分)

ほうれん草 1束 豚肉(赤身) 100g  
ハス 200g 人参 50g しいたけ 3  
枚 すりゴマ(白) 大さじ2

調味料 {しょうゆ 大さじ2 砂糖 大さじ1  
しいたけ戻し汁 大さじ2

[作り方]

ほうれん草はゆでて3 の長さに切りそろえる。  
ハスは薄いいちょう切り、人参、豚肉、しいたけは細めの短ざく切りにし、上記の調味料で煮詰める。 とをよく冷ましてから、白すりゴマを混ぜ合わせてできあがり。



わが家のアイドル

吉生

塚田 徳眞ちゃん

平成10年8月3日生まれ

父 正徳さん 母 のり子さん

♥家族からの一言

とても活発な男の子です。好奇心が旺盛で、外に出るとダンブに乗りたいたいねだり、ハンドルを動かして遊んでいます。最近、犬や猫など、動物にとっても興味を持っているようです。このまま元気な子に育ってくれたらと思います。

## 八郷の地名 (1)



茨城県十八郷図(部分)

## 地名は符号

一九九八年の一年間『八郷の地名』と題して、文化財保護審議委員会委員の西宮一男氏が八郷町の地名について解説されてきましたが、西宮氏とは異なった角度からもう一度土地の名前を拾い挙げてみることにしました。

人間は、自分を証明する方法として名前と住所という符号をつけることを考え、この住所という土地に付けた符号が地名の始まりである。

やがて、集団生活の場である村では所有権の表現としても土地に符号を付けるようになり、様々な地名が誕生したのである。茨城県の地名は常陸風土記に載っているのが初見である。

八郷町の地名の初見は延喜年間(九〇一〜九三三)の茨城県十八郷図の中に載る美針郷・大幡郷・田籠郷・小見郷・山前郷・拝師郷の六郷であるという。

これらの六郷の下部組織として後に山根五十三ヶ村という村組織が作られ、村毎に住所や所有権を表す地名を付けて小字名としたのである。

この小字の地名の付け方は、土地の特徴を表現する谷・澤・窪・荒地・新田などの地名、集落形態の宿・城内・上宿・堀の内・館などの地名、狩猟・農耕などの共同生活に関連する川岸・金指・境・塚などの地名、信仰・民俗などに関連する寺前・宮下・馬・蛇・稲荷・地藏などの地名の付け方がある。

こうした地名は、八郷町のどの村や地域にも散見できるが、一つの村や地域

では、同一地名は混乱を防ぐため一ヶ処しか付けられてはいない。

一方では個人の所有権を主張しようとして、独特の符号の地名を付けることがある。この独特の地名は、他の地域や村には見られないという特色があるが、どんな意味を持つ地名なのかは分からないことがある。例えば、猪内のオミカク・半田のハマコリ・太田のゴキアライ・上青柳のホシカバミ・東成井のジテンなどはどんな意味なのだろうか。

こうして八郷町の土地に付けられた小字という地名は五千点にもなる。今は消滅してほとんどの人に知られなくなった地名で、ごく一部の人が俗称として呼んでいる「名処」という地名を加えることで、に多くの地名となるであろう。

元茨城県立歴史館学芸部長 関 肇



月岡 萩原志づ



P.N シェソ



P.N To楼



下林 早坂市男



P.N 飛月アソナ

# みんなの ひろば

## わたしも一言

### 突

然ですが、みなさんはみかんの皮を捨てていませんか。実はこれがすぐれものなんです。例えば、油で汚れたお皿などは、皮の内側の白い部分で油污れをふきとって洗い流せば洗剤いらす。またステンレスの流し台など皮で磨くとピカピカ。皮から出る油分が汚れを落とし、白いふかふかの部分がスポンジの役目をするというわけです。一度試してみてください。

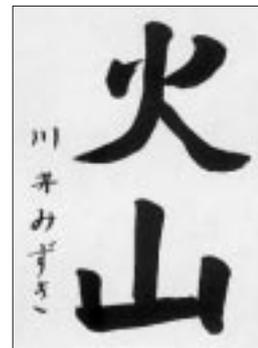
川又 雨貝一美子

調べたところ、みかんの皮に含まれる精油成分に油を混ぜる乳化作用があるので、汚れが落ちるそうです。また、精油成分には天然の防腐剤も含まれているので、カビ止めの効果も。

## 習字コーナー

評 玄潮会理事 森 浩亭

柿岡小三年 川井 みずき



心をこめて、ていねいに書けた作品です。

林小四年 鈴木 絢乃



気合いの入った線で、大変よい作品です

の真家たま踊りなど、古くから伝わっているものを後世に残すことは大切なことだと思います。それに携わっている方がたは大変だと思います。心から応援したい気持ちです。 58

東成井 鈴木孝子(一)

### 社会福祉功績者に顕彰

三月三十一日

町では、桜本康教顕彰規定に基づき「社会福祉活動」に協力援助していただいた次の方がたに顕彰しました。

鬼澤松枝(小幡)、つくしんぼの会、たんぼぼの会 「敬称略」

全問正解者のなかから  
抽選で図書券が当たるよ

# 広報クイズ 145

3つの答えの中から正解を選び  
ハガキに書いて送ってください。

平成12年度一般会計予算額はい  
くらでしょう？

- (A) 95億4千万円
- (B) 94億5千万円
- (C) 96億5千万円

65歳以上の方の介護保険料の  
町の基準額はいくらでしょう？

- (A) 2,250円 (B) 2,150円
- (C) 2,350円

第4回八郷町美術展はいつまで  
開催していますか。

- (A) 5月13日 (B) 5月15日
- (C) 5月17日

### 【応募の方法】

ハガキに広報クイズ145と書き、  
答えの記号(例 1-A)住所、  
氏名、年齢、世帯主と「私もひと  
こと」へのご意見や広報の感想な  
どを書いて送ってください。イラ  
ストやマンガも大歓迎。

全問正解者の中から10人に、  
図書券をプレゼントします。

締切日 平成12年5月22日  
(当日消印有効)

応募先 〒315-0195 八郷町柿  
岡5680-1 八郷町役場秘書広聴課  
当選者の発表 本紙6月号

### 【広報クイズ143の当選者の発表】

正解は1-A、2-C、3-Cで  
した。応募総数52通、正解49通  
の中から次の10人が当選しました。

氏家寛(下林) 臼井俊博(上曾)  
男庭哲広(中戸) 桜井与子(小幡)  
清水静子(山崎) 田口ふみ(片野)  
竹越萌野(中戸) 土佐八千代(吉  
生) 中嶋きよ子(小倉) 仁平洋子  
(小幡) [敬称略]



P.N 亜鈴くう



部原 染谷和夫



P.N 小橋照猫



P.N ASUKA

## ● やさと文芸

花や野菜と十坪畑に今日も地下足袋脱げぬ老  
福の神呼ぶ節分祭に妻は笑顔でそばを打つ  
地味な身なりで人目を避ける寡婦が心に着る喪服

下林 村田 美千代  
上曾 岡野 遊人  
下林 大山 恒泉

春山に抱かれ百体摩崖佛  
野の川の細き流れに芹を摘む  
旅に立つこと話しをり春炬燵

俚 謡  
綿引鼓峰選

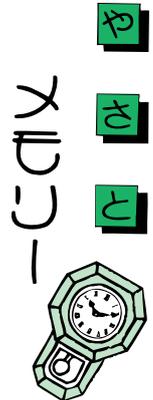
下林 富田 操  
東成井 菱沼 いみ子  
瓦谷 山崎 景子

夕映えの丘より望む山ははるかに遠く闇に吸われる  
春を呼ぶやさしい雨にめぐまれて畑の野菜の伸びのびと見ゆ  
年明けて綻び初めた梅の花春の風にめげず微笑む

俳 句  
山崎 鈴木 君江  
柴内 飯嶋 よつ子  
弓 弦塚 田 キヨ

短 歌  
吉田次郎選

ヘリコプターによる空中防除の  
様子。町内千百ヘクタールの水  
田を四機のヘリコプターで、四日  
間にわたり行われました。  
(昭和四十一年)



# 「まち」の話題「できごと」

身近な出来事や地元の話題をおよせください  
(連絡先・秘書広報課窓内線三四二)

## チャイルドシートで安全を守る

四月から道路交通法が改正になり、六歳未満の幼児にはチャイルドシート(幼児用補助装置)を使用することが義務づけられました。

過去五年間で車に乗った子どもへの事故は五十パーセント以上に増加し、チャイルドシートを着用していない子どもへの死亡率は着用している子どもへの四倍以上になるそうです。

町では、三月二十三日からチャイルドシートを必要とする方の着用啓発を図るため、石岡地区交通安全協会と石岡地区交通安全推進協会から寄贈を受けた乳児



用シート(ベビシート)三十台、幼児用シート(チャイルドシート)十台と、各家庭から寄贈のチャイルドシートの貸出しを始めました。チャイルドシートを借りたみなさんは、職員から取り付けや取扱い方法などの説明を受け、安全性を確かめました。現在、みなさんからの不用になったチャイルドシートの寄贈を役場総務課で受付けているところです。寄贈いただいた方には謝礼として(交通代を含む)、千円を差し上げています。みなさんのご協力をお願いします。



## 和気あいあい楽しくスポーツ

いつでもどこでも手軽にできるスポーツとして人気を集めているターゲット・バードゴルフ。バドミントンのシャトルのような羽根付きボールを打ち、傘を逆さまにしたようなカゴの中に入れて打数を競うニユースポーツです。

このほど、旧大増小学校のグラウンドに新たにターゲット・バードゴルフ練習場がつくられ、四月二日にオープン記念大会が行われました。恋瀬地区をはじめ、

各地区から二十五人が大会に参加し、やはり日さしの中で、元気はつらつにプレーを楽しんでいました。

現在、八郷町ターゲット・バードゴルフクラブ員は八十名余り。これからバードゴルフの楽しさをみなさんに知ってもらい、各地区に練習場ができるようになればと、クラブ員のみなさんはバードゴルフの推進に努めています。

## ときめき ティータイム

岩淵紫穂(吉生・18歳)さん  
四月から水戸の専門学校に通っています。夢はカナダに行くこと。将来に向けて英会話の勉強中です。



## ありがとうございます

町内小学校に子どもフェスティバル益金二十七万五千円  
八郷町子どもフェスティバル実行委員会

町内小学校新入生全員にセーフティーバンド  
茨城県トラック協会

恋瀬小学校ヘテント一張  
平成十一年度卒業生一同  
有明中学校ヘガラスショーケース一基  
平成十一年度卒業生保護者一同



## つくばねオートキャンプ場がオープン

小幡に建設がすすめられていた八郷町つくばねオートキャンプ場が完成し、四月一日にオープンしました。それに伴い四月二日、オートキャンプ場において竣工式が行われました。

平成六年度に事業指定、調査設計を経て、平成八年度から工事に着手してきたキャンプ場は、総敷地面積が三万九千四百八十八平方メートルで、管理棟、ケビン棟四棟、炊事棟二棟、オートキャンプサイト二十区画、デイキャンプサイト五区画などの施設で構成されています。また、広々とした空間が楽しめる林間広場

や、キャンプファイヤー場も完備しており、自然の中でのアウトドアが十分に満喫できるようになっています。

キャンプ場は東筑波山麓の中腹、湯袋峠に位置しており、国民宿舎つくばねに隣接しています。周辺にはフラワーパーク、ふれあいの森をはじめ、フルーツライン周辺の観光果樹農園や、テニスなどのスポーツが楽しめる運動公園があります。

これからの八郷町の観光発展に大きな期待が持てます。

## 高齢者の生きがいづくりのために

高齢社会をむかえ、自分の持っている能力や経験を生かし、地域のために役立つたいと考えている高齢者が増えています。八郷町における六十歳以上の高齢者数は四月一日現在八千二百九十一人で、全体の二十七パーセントを占めています。

このようなか、町では三月二十九日役場会議室において、八郷町シルバー人材センター設立総会を行い、四月から運営の運びとなりました。

八郷町シルバー人材センターの会員は七十一名（四月一日現在）。センターでは、生きがいの充実や社会参加を希望する高齢者に、臨時的で短期的な仕事を企

業や家庭、公共団体等から募集し、就業の機会を提供することを目的としています。職種は、技術・技能・事務整理・管理・均衡外交・軽作業・サービスなどに分けられ、会員のみさんの希望に添ったような仕事を、それぞれに提供していきます。

六十歳以上で八郷町に住んでいる健康で働く意欲のある方ならだれでも会員になることができます。入会手続き、仕事の依頼もあわせて随時行っており、シルバー人材センター（農村高齢者センター内、☎四三三〇九五）にお申し込みください。



シルバー人材センター設立総会

広報三月号三ページのオアシス運動標語優秀作品「あいさつはだれにも分かるパスワード」は、「あいさつはだれも分かるパスワード」、九ページの自動払込できる税等と担当課窓口の介護保険料は国保年金課ではなく保健福祉課です。十一ページの八郷町・中世城館址の文中「段目、慶長九年（一九〇四）は（一六〇四）です。訂正するとともにお詫びいたします。



毎年三月から四月にかけては退職される方を送り、新人の職員を迎え、また、人事異動などで新しい職場に移って新年度がスタートします。また今年、介護保険制度をはじめ、何かと新しいことが始まりました。

こちらに関係するところでは、この四月からインターネット上にホームページが開設されました。これから広関係が少なからずこれに関わっていくこととなります。インターネットの知識もなくバックネットがホームページしかなかった自分にとっては、脳を刺激する学習課題を与えてくださり、たと感謝すべきでしょうか。（市）

# 八郷町美術展

## 町の文化発展をめざして

八郷町美術展が五月十三日から十七日まで、中央公民館を会場に開催されます。これは、日ごろ作品づくりに取り組んでいる方たちの発表の場として、多くのみなさんに鑑賞してもらおうと、始まったものです。美術展はこととして第四回目を迎え、年々出品が増えてきています。会場には力作がずらり展示される予定です。ぜひ、ご期待ください。

### 八郷町美術展は、美術展実行委員会（大橋雄資長）が主催し、町

芸術運営委員会・町教育委員会が後援して行われています。実行委員は、八郷町の芸術文化の発展を願いながら、さまざまな分野で自主的に活動している芸術愛好者の



昨年行われた美術展の様子

みなさんと結成したものです。

これまで、趣味などで作品をつくってきたが、発表する場がない、また、同じ趣味を持つ人たちの作品も見たい、と考えている方がたにぜひ参加していただきたい展覧会です。

**出** 品された作品は、期間中、会場となる中央公民館に展示されます。ことしも、お知らせ版などで広く町民のみなさんに参加を呼びかけました。つくる人と見る人が作品をお互いに交流し、町民のみなさんが芸術文化に対する意識を高めていくことを期待しています。

**第** 四回八郷町美術展は次のよう

【会期】五月十三日（土）～十七日（水）

【時間】午前九時～午後四時

【会場】中央公民館

【種目】

第一科 日本画・水墨画

第二科 洋画（油絵 水彩 デザイン）

第三科 彫刻・工芸（陶芸 ガラス工芸等）

第四科 書

第五科 写真

【作品の搬入（自己搬入）】

五月十二日（金）

午前八時三十分～午前十時

【作品の搬出（自己搬出）】

五月十七日（水） 午後五時～

**出** 品できる方は、八郷町に在住、または町内に勤務する方（高校生以上）、町内出身者のみなさんです。まだ申し込みをされていない方は、搬入日の五月十二日（金）に間に合えば受け付けることができます。

問い合わせ先 役場生涯学習課  
（☎四三二二二一内線二二七二）

## やささフォトコンテスト

### 149点の作品集まる

八郷町の四季おりおりの素晴らしい景観や祭りなど、写真を通してみなさんに広く紹介していくことを目的に、町では、99やささフォトコンテストを行いました。コンテストには、全部で百四十九点の作品の応募があり、一月二十三日に審査会を開き、入賞者を決めました。結果は次のとおりです。

**大賞** 「晩秋」小野文恵（茨城町）  
**優秀賞** 「西光院」前田達也（土浦市）・「柿岡早暁」山中幸三（八郷町）  
**町長賞** 「野焼き」滝田茂（八郷町）  
**JA八郷賞** 「八郷の朝」飯田隆英（霞ヶ浦町）**教育長賞** 「里の舞」久保庭隆夫（茂木町）**商工会長賞** 「神々の棲む里」岡孝雄（龍ヶ崎市）**観光果樹組合長賞** 「お母さんハイ！」長谷川正一（岩間町）**入選** 飯田常男・伊勢島真由美・井上讓・大沼清子・兼末重治・久保庭隆夫・田口博美・野口芳夫・箱守順・深尾政江・藤井浩一・藤田博・堀井林蔵・真家義之・前田耕市  
敬称略

なお、入選者の作品は、役場庁舎内をはじめ、京成電鉄上野駅などに展示し、観光PRを図っています。